

遠野高校 職員会議（３月２５日（金）） 校長より

※ありがとう、ありがとう、ありがとう！

※１か月後、３か月後、６か月後、１年後のイメージを描きながら、教育という仕事を進める

※４年度（１学期）をどのように始めるか

※感染症対策の徹底と教育活動の保障の両立（リスクマネジメント：悲観的に準備し、楽観的に実行する）

１ はじめよければすべてよし！

○始業式、開校式、入学式等、年度初めの学校行事

２ いわき湯本高校（その１）－校舎方式と統合校の両立

○基本的な考え方：「校舎方式」を採用することから、本校舎、遠野校舎それぞれの独自の教育活動を保障・展開していく一方で、いわき湯本高校という「統合校」としてのまとまり・統一性・一体感を醸成・構築する

３ いわき湯本高校（その２）－遠野校舎としての学校経営運営ビジョン、育成したい資質・能力指標＜ルーブリック＞

○いわき湯本高校の教育目標や校訓等の視点から、また、本校の令和３年度年度末反省や学校評価アンケートや育成したい資質・能力評価指標＜ルーブリック＞集計結果等（県総合計画、県教育総合計画）を踏まえ、いわき湯本高校遠野校舎の令和４年度学校経営運営ビジョンや育成したい資質・能力指標＜ルーブリック＞を検討・確認

○４月はじめの職員会議において新しい顔ぶれでまとめる（→４月はじめの職員会議から、よいスタートを切るために！）

４ いわき湯本高校（その３）－遠野校舎の内規等

○内規等の原案をまとめ、湯本高校と調整し、仕上げる

○湯本高校と調整しながら、学校行事や校務分掌等をまとめる

→４月はじめの職員会議から、よいスタートを切るために！